

テキスタイルデザイン演習Ⅱ 評価ルーブリック

| 評価項目  | S・A  | B   | C  | D   |
|---|--|---|--|---|
| モチーフを図案化し、リピート展開することができる。(C-2)                | 自ら積極的に制作に取り組む中で、モチーフの図案化、リピート展開することができる。             | 指導教員の指導のもと、モチーフの図案化、リピート展開することができる。                   | 指導教員の手厚い指導のもと、モチーフの図案化、リピート展開することができる。                   | モチーフを図案化し、リピート展開できない。                       |
| シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。(D) | シルクスクリーン技法を効果的に用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。       | 指導教員の指導のもと、シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。 | 指導教員の手厚い指導のもと、シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践することができる。 | シルクスクリーン技法を用いて、3m以上の布にプリントデザインを実践できない。      |
| 制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができる。(D) | 制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示した具体的な提案をすることができる。 | 指導教員の指導のもと、制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができる。 | 指導教員の手厚い指導のもと、制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができる。 | 制作したプリント作品の使用される空間を想定し、画像を用いて設置例を示すことができない。 |